

No.	項目	内容 (教育委員会との調整が必要な内容も含みます。)	学校・教師が担う業務に係る 3分類	チェック欄		備考(振り返り、検討内容等)
				年度 途中	年度 末	
1	朝の活動	・保護者からの生徒の欠席連絡は、欠席連絡等フォームへの入力を基本とする。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	完了	完了	・欠席・遅刻連絡等のフォームへの入力は、保護者に定着してきた。
2	授業	・中間テストを2日間にして、教職員のテスト採点時間を確保する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	完了	完了	・授業時数を確保しながらも確保するのは大変であったが、計画通り確保できた。
		・中間・期末テストの最終日を、成績処理のため、原則部活動中止する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・活動中止として、テストや成績処理の時間を生み出したため、業務改善になっている。
3	授業準備	・各学年の「道徳」等の学習指導案、ワークシートや資料等を共有フォルダに蓄積し、全教員が閲覧できるようにする。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・道徳科の推進校として、各学年の授業研究が進み、学習指導案、ワークシート等を蓄積し、来年度に繋げるようにしている。
		・教員業務支援員による、プリント類印刷業務、調査物の集計等の支援を行うようにする。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	完了	完了	・教員業務支援員に、学習プリントの印刷や教材教具の作成をしていただき、大変助かっている。教材研究に充てる時間が増加した。
4	成績処理	・成績処理は、校務支援システムを活用し、ICT支援員による研修体制を整える。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・ICT支援員の援助で、校務支援システムに教員も慣れ使いこなせるようになってきている。
		・ICTを活用した成績処理システムを利用する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	着手中	・教員は積極的に活用し、業務改善につながっている。
		・校務支援システムの活用により、通知表の所見を、3学期のみとする。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	完了	完了	・校内で共通理解し、校務支援システムにより実施している。
		・技能教科については、定期考査の内容を軽減し、授業内での評価を行うようにする。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・技能教科の定期考査を減らすことにより、時間に余裕が生まれた。
5	生徒指導 (集団)	・登下校時の見守りは、地域人材、保護者、行政等が中心に行う。	①基本的には学校以外が担うべき業務	着手中	完了	・適時、見回り等、協力いただいている。
		・長期休業中は、PTA育成部、行政、警察など、学校以外の主体が中心となって見回りを行う。	①基本的には学校以外が担うべき業務	着手中	着手中	・見回りの時間を変更していただくなどして、PTAが参加しやすくなった。一部教員が参加している。
		・コミュニティルームを活用し、地域人材や生徒による活動を活発にする。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	着手中	・コミュニティ・ルームにエアコンが付いておらず、地域人材の活用が難しかった。しかし、生徒の地域へのボランティア活動で、活用することができた。
		・交通やSNSに関することなど、外部人材から生徒全員に指導を依頼する。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	完了	完了	・本年度、交通関係やSNSに関する指導等で、警察や少年安全サポーターにご協力いただいた。
6	生徒指導 (個別)	・支援が必要な生徒・家庭への対応について、SC、SSW、子ども家庭支援センター、家庭教育支援チームや教育支援ルームの学校支援員等の参画を得る。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	完了	・不登校生徒やその家庭への対応で、連携して支援していただき、校内教育支援ルームが登校する生徒の居場所となり、改善が見られた。
		・家庭教育支援チームに、テスト週間中、生徒への補充学習の協力を得る。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	着手中	・家庭教育支援チームに、補充学習でお世話になっている。個別に教えていただけなので、生徒の評判が良い。
7	部活動・ クラブ活動	・部活動指導員による、休日の単独指導を推進する。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	完了	・部活動指導員による、休日の単独指導が進んでいる。しかし、部活動指導員が配置されていない部活動もある。
8	学校行事	・学校行事(運動会、文化祭、卒業式、入学式)などの案内文書や礼状等のスリム化を行う。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・案内文書や礼状については、フォームビルダーなどを活用した案内を行うことで、以前よりもスリム化ができています。
		・学校運営協議会委員の支援のもと、保護者も参加する「ふるさと体験学習」の実施を進める。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	完了	完了	・学校運営協議会委員の支援のもと、保護者も参加する「ふるさと体験学習」の実施を進めることができた。保護者については、参加が少なかった。
9	学校経営・ 学年経営・ 学級経営	・朝の職員連絡や職員会議資料をICT等を活用し、ペーパーレス化を図る。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	完了	完了	・朝の職員連絡は、ソフトウェアの活用により、ペーパーレス化を図っている。
		・共有フォルダに各分掌のデータを保存することにより、全教員が必要なデータを取り出すことが可能で、また過去の情報も得ることができるシステムとする。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・共有フォルダにR7の各分掌のデータを保存し、校内誰もが過去の情報も得ることができるシステムとなっている。

No.	項目	内容 (教育委員会との調整が必要な内容も含みます。)	学校・教師が担う業務に係る 3分類	チェック欄		備考(振り返り、検討内容等)
				年度 途中	年度 末	
10	職員会議・ 学年会などの 会議	・職員会議や研修会等のペーパーレス化による資料準備時間を削減する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・ソフトウェアの活用により、ペーパーレス化が進み資料準備時間が削減された。
11	事務	・教職員出勤簿については、事務職員が担当する。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	完了	完了	・事務職員が担当できており、エクセル等データ化により業務削減になっている。
		・校納金は、銀行からの口座振替としており、未納の場合は、事務職員から文書を出すなど、保護者に直接連絡をする。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	完了	完了	・校納金の未納連絡は、事務職員からの文書連絡を行っている。またメール配信で校納金のお知らせも行っている。
12	校内研修等	・公開授業ではタブレットを使用し、参観者が授業コメントを同時に共有できるシステムで校内研修を進める。	-	完了	完了	・平生町の研修の取組として、全教員に浸透している。
13	保護者・ PTA対応・地 域対応	・配付文書やお知らせ等、一斉連絡(全校・学年)については、メール配信システムを活用する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	完了	完了	・配付文書やお知らせ等を、積極的にメール配信で行っている。
		・PTA活動を、できるだけPTA役員さんに協力を得ることで、教頭等の働き方改革を行っていく。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	完了	完了	・PTA役員さんのお陰で、PTA活動が昨年度より活発になってきた。
		・学校評価アンケート等の保護者向けの連絡について、デジタル化を推進する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	完了	完了	・保護者向けの学校評価アンケートについてフォームで行い、集計も効率化できている。また、分析にAIを活用することで、負担の軽減につながっている。
		・生徒下校1時間後から留守番電話に切り替え、学校から欠席者への日課連絡を廃止する。	①基本的には学校以外が担うべき業務	着手中	着手中	・学校から欠席者への日課連絡は廃止しているが、生徒下校1時間後から留守番電話に切り替えは、生徒指導事案の連絡等で、できていない面がある。
		・地域人材等との連絡調整は、地域コーディネーターや学校運営協議会会長に依頼する。	①基本的には学校以外が担うべき業務	完了	完了	・地域人材等への連絡調整は、地域コーディネーターや学校運営協議会会長にお任せし、熱心にやって頂いている。
合計(完了の数)				14	24	